

PARCO

クォーターレポート
2015年度 第2四半期

連結決算の概要

都市部での事業拠点の拡大などにより増収

営業利益と経常利益は、第2四半期として、3期連続で過去最高益を更新

- ショッピングセンター事業の(株)パルコでは、昨年11月に開業した福岡パルコ新館が上期全期間稼働したことに加えて3月の福岡パルコ本館増床と名古屋パルコmidiの開業が、増収に寄与。既存店にも相乗効果があった福岡パルコ、名古屋パルコ、および、インバウンド売上もプラスオンになった渋谷パルコ、札幌パルコを中心に、都心型店舗グループが売上を牽引。
- 専門店事業の(株)ヌーヴ・エイの拠点の増加、総合空間事業の(株)パルコスペースシステムズの工事受注増が増収に貢献。
- 営業利益は、前年同期比+5.5%と増益。当期純利益は、主に千葉パルコ閉店に伴う店舗閉鎖損失により、前年同期比▲5.4%の減益。2016年2月通期予想は、第2四半期の実績を踏まえ、期首予想に対して、売上と当期純利益は微減とし、営業利益と経常利益は上方修正した。

代表執行役社長からのコメント

当第2四半期決算の特徴は、パルコ基幹店舗の強化と、将来に向けた事業戦略を推進したことです。

昨年11月と今年3月の基幹店舗の拠点増加が増収に貢献しました。また、当期純利益の減益は、商業環境の変化や今後の見直しなどを総合的に勘案して判断した千葉パルコ閉店（2016年11月予定）の決定によるものです。

ショッピングセンター事業のパルコでは、福岡パルコ本館増床によって以前の規模では表現できなかった都市のライフスタイルを福岡パルコ全体で提案しました。名古屋パルコでは、西館に隣接して名古屋パルコmidiを開業し、名古屋パルコエリア全体を活性化しました。

将来に向けた事業戦略としての案件もリリースしました。渋谷パルコ地域では、都市再生特別地区として渋谷の都市計画に貢献する開発計画を現在東京都に提案中です。また、パルコグループとして京都中心部への初めての商業施設開設として、京都ゼロゲート（仮称）の2017年春の開業（予定）を決定しました。そのほか、(株)アパレルウェブと業務・資本提携契約を締結し、今後、国内専門店の事業成長をサポートするICT戦略と、海外事業を見据えた越境ECで連携していきます。ヌーヴ・エイでは、TiCTAC事業の拡大のために、大阪商圏の都市中心部に優良拠点を有する事業者から引き継ぐことで獲得することができました。また、ライフスタイル提案に欠かせない食のテーマに取り組むために飲食事業部を創設し、路面型レストランを出店しました。

パルコグループは、このように新しい時代を先取りした積極的な戦略を進めるとともに、パルコの情報発信力と編集力をさらに強化し、世界中のお客様でにぎわう魅力的な店づくりを続けていきます。今後もパルコにご期待ください。

取締役 兼 代表執行役社長

牧山 浩三

新規店舗開業計画

2016

2016

2017

2017

札幌ゼロゲート(仮称)
2016年春開業予定

仙台パルコ新館(仮称)
2016年初夏開業予定

京都ゼロゲート(仮称)
2017年春開業予定

松坂屋上野店・新南館 内
2017年秋開業予定

決算ハイライト

	2015年度		増減額	前年同期比	2014年度
	2Q	2Q			2Q
第2四半期					
売上高	¥ 136,721	¥ 131,183	¥ 5,537	104.2%	¥ 269,889
営業利益	6,669	6,319	349	105.5%	12,508
経常利益	6,602	6,329	272	104.3%	12,499
四半期純利益	3,422	3,619	▲197	94.6%	6,294
EBITDA	9,683	9,118	564	106.2%	18,402
一株あたり四半期純利益	33.74	35.68	▲1.94	97.1%	62.04
営業キャッシュフロー	10,317	9,990	327	-	15,281
投資キャッシュフロー	▲10,614	▲2,265	▲8,349	-	▲7,612
財務キャッシュフロー	1,638	▲7,002	8,641	-	▲7,206
期末現預金残高	5,401	4,257	1,341	-	4,059
第2四半期末					
総資産	229,966	-	3,135	-	226,830
純資産	114,923	-	1,712	-	113,211

連結セグメント別実績

	百万円		
	2015年度2Q	増減額	前年同期比
ショッピングセンター事業			
売上高	¥ 122,478	¥ 3,642	103.1%
セグメント利益	6,151	237	104.0%
専門店事業			
売上高	10,395	731	107.6%
セグメント利益	318	35	112.6%
総合空間事業			
売上高	10,429	1,196	113.0%
セグメント利益	203	84	171.6%
その他の事業			
売上高	3,524	394	112.6%
セグメント利益	16	▲14	53.6%
合計			
売上高	146,828	5,964	104.2
セグメント利益	6,690	343	105.4
連結 (事業間での調整後)			
売上高	139,103	5,938	104.5%
セグメント利益	6,669	349	105.5%

	百万円	
	2015年度2Q	前年同期比
クレジットカード概況		
クレジットカード取扱高	¥ 57,097	104.3%
パルコカード取扱高	28,032	103.5%

単体 店舗別テナント売上高

	百万円	
	2015年度2Q	前年同期比
都心型店舗グループ		
札幌パルコ	¥ 6,113	107.8%
仙台パルコ	6,355	100.1%
池袋パルコ	13,626	99.0%
渋谷パルコ	7,792	106.2%
静岡パルコ	5,074	103.4%
名古屋パルコ	17,556	104.5%
広島パルコ	7,943	97.4%
福岡パルコ	9,701	150.5%
8店舗 計	74,163	106.8%
コミュニティ型店舗グループ		
宇都宮パルコ	2,172	97.9%
浦和パルコ	8,512	96.4%
新所沢パルコ	4,581	103.0%
千葉パルコ	2,752	92.8%
津田沼パルコ	4,366	97.5%
ひばりが丘パルコ	3,603	96.1%
吉祥寺パルコ	3,582	96.2%
調布パルコ	8,368	99.5%
松本パルコ	3,479	94.4%
大津パルコ	1,821	83.2%
熊本パルコ	2,533	99.3%
11店舗 計	45,775	96.9%
合計	119,938	102.8%
既存店計	116,417	99.8%